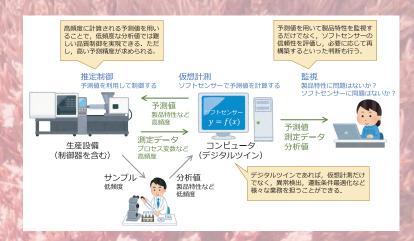
Chemical Engineering of Japan

Vol. 87

No. **4**

2023







特集 ソフトセンサーの最新動向

巻頭言 実用化に向けて本格化したソフトセンサー利用と プロセスインフォマティクス



https://www.scej.org KKGKA4, 87(4)165-204(2023)



会告はこちらから

「理論上は」で、終わらせない。

技術と経験を武器にプロジェクトを完遂する、精密蒸留専門化学メーカー。

研究開発支援

受託加工

連続式蒸留試験

プラントサービス

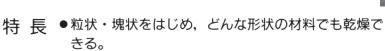


通気乾燥と回転乾燥の両利点を生かして、熱効率を一段と高めます。

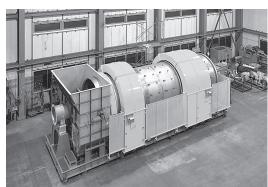
タコ ロータリードライヤ

Through Air COmbination Rotary Dryer (TRD)

タコロータリードライヤーは、回転シェルの内側に,固定 された主管とそれにつながる多数の熱風吹込管を備えた. 構造のユニークな回転乾燥機です。当社が独自に開発した もので、熱効率が高く、経済的で、中・大量処理にも適し ています。1987年にアメリカの特許を取得しております。



- あまり搔き上げないので、材料破壊が少ない。
- 材料に直接空気を与えるため、乾燥速度が大きい。
- ●風量が少ないので、ダスティングが少ない。
- 材料保有率が高いため、装置の容積が少なくてすむ。







乾燥・焼却装置の専門メーカー

YAMATO SANKO MFG. CO., LTD.

http://www.yamato-sanko.co.jp

社 〒163-0443 東京都新宿区西新宿2-1-1 新 宿 三 井 ビ ル 43 階 TEL 03-5381-6485 / FAX 03-5381-6486 福島工場・研究所 〒969-0287 福島県西白河郡矢吹町堰ノ上 351 TEL 0248-42-5601 / FAX 0248-42-5602



綜研化学株式会社

https://www.soken-ce.co.jp/



https://www.soken-ce.co.jp/recruit/

未来を照らす綜研化学~お客様の「No.1」を目指して~



我社の特色と現状

綜研化学は「小なりとも最優の会社となって社会に貢献しよう」という創業 の精神のもと、独自の技術開発により家電・自動車・建材などの分野で使用 される粘着剤、微粉体、特殊機能材、加工製品等を手掛けています。また、 製品を産み出すプロセスを重視し、独自の製造技術の積み重ねにより、 効率的な生産を実現してきました。現在では、これまでの技術蓄積のもと、 新規分野にも事業を展開し、アジアを中心に存在感を高める取組みを進め

会社概要

立 1948年9月2日

事業所

資本 金 33億6156万円

本社(東京)、狭山事業所(埼玉)、

代表者 代表取締役社長 福田純一郎 単体 198億円

浜岡事業所(静岡)

海外拠点:中国3か所、タイ1か所

連結 386億円(2022年3月期) 従業員数 単体 407名 連結 1,119名(2022年3月31日現在)

技術領域

高分子重合技術、粘着技術、塗工技術、バッチプロセス技術、混合撹拌技術、粉体化技術、 評価·分析技術

事業内容

アクリル系粘着剤、機能性高分子、有機微粒子および粘着テープの開発・製造・販売

こんな人材を求めています

当社の重要視する要素は次の7つです。

- ○自らの手で未来を切開く気概を持っている
- ○将来を見据え、今何が必要かわかる
- ○信念に基づき、やり遂げる執着心がある
- ○我儘にならず、自分の考えを買ける
- ○未知・未経験のことに興味・関心を持つ
- ○自分の仕事が社会に役立つと信じる
- ○核となる専門性を持つ

この中のひとつでも人に誇れることを持っている方に是非、応募して 頂きたいと思っています。

当社の未来を担い、事業展開の核となるご活躍を期待しています。

お問い合わせ先

〒171-8531 東京都豊島区高田3-29-5 TEL: 03-3983-3770 FAX: 03-3988-9216

部 署:人事部人事グループ 採用担当 E-mail: career@sokenchem.com

第 87 巻 第 4 号 (2023) 前付 1

2023年度粉末吸入剤研究会東亜薬品研究助成募集のご案内

粉末吸入剤研究会は、粉末吸入剤の研究振興を目的として、2009 年度から粉末吸入剤研究会シンポジウムを年1回開催してまいりました。今年度より、標記の研究助成事業を行います。下記の要項を参照の上、奮ってご応募ください。

- 1. 研究課題:新規粉末吸入剤の創製、あるいは粉末吸入剤製剤化に有用な卓越した新技術に関する、将来への発展が期待される研究を対象とします。
- 2. 応募資格:国内の大学、研究機関及び医療機関に所属する研究者(大学院生、学生、企業に所属する研究者は対象外となります)。
- 3. 金額及び件数:1,000,000 円/件、原則として1件とします。
- 4. 募集期間:2023年3月1日(水)~2023年6月30日(金)
- 5. 応募方法:応募は東亜薬品株式会社ホームページ内のウェブサイト (https://www.toayakuhin.co.jp/news/)をご確認下さい。
- 6. 応募資料:所定の研究助成申請書に基づき、以下の資料を提出して下さい。応募内容は本選考の みに使用し、秘密を厳守します。
 - i)研究題目
 - ii)申請者の連絡先等
 - iii)所属長あるいは推薦者の連絡先等
 - iv) 略歴
 - v)業績リスト(研究課題に関連の深いものを中心とする)
 - vi)研究計画
- 7. 選考方法:粉末吸入剤研究会が設置する審査委員会にて選考します。
- 8. 贈呈方法:助成金は所属機関の所定の方法に従い贈呈します。
- 9. 研究期間: 2023 年 9 月 1 日から 2024 年 9 月 30 日までとします。
- 10. 応募にあたっての留意事項
 - i) 2023 年 11 月開催予定の第 14 回粉末吸入剤研究会シンポジウムで受賞者を発表します。
 - ii)受賞者は2024年11月開催予定の第15回粉末吸入剤研究会シンポジウムにて成果発表を行っていただきます。
 - iii)2024年12月末までに、研究計画に示した研究内容の実施状況、結果を記載した報告書(A4サイズ3枚程度)を提出していただきます。

前付 2 化 学 工 学